学校番号	3010

令和5年度 地理・歴史科

教科	地理・歴史	科目	地理総合	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	高等学校 新地理総合（帝国） 詳解現代地図最新版（二宮書店）						
副教材等	なし						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる。
平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

履修条件
なし

2 学習の到達目標

・地理に関わる諸問題に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
・国際社会や日本国内における諸課題について、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、よりよい社会の実現に向けて自ら課題を発見、主体的に追究し、課題を解決しようとする態度を養うとともに、自他の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理的事象についての基本的な事柄と地球的課題への取り組みを理解し、その知識を身につけ、地図や地理情報システムなどを活用する技能を身につけている。	国際社会における地理的諸課題を見出し、歴史的背景などと関連づけながらその特性を多面的・多角的に考察したり、構想したことを効果的に表現してしている。	地理的事象や地球的課題に対する関心を高め、主体性を持って他者と協働しながら課題解決に向かい、持続可能な社会の形成者として自覚を持っている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	地図と地理情報システム	・地球上の位置と時差 ・地図の役割と種類	ａ：日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に，地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について，地図や地理情報システムなどを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b：地図や地理情報システムについて，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：地図や地理情報システムについて，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント 発言	定期考査 授業プリント 発言
	結び付きを深める現代世界	・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界	a：現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している。 b：現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 ｃ：現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント 発言	定期考査 授業プリント 発言

2	生活文化の多様性と国際理解	・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活 ・世界の言語・宗教と人々の生活 ・歴史的背景と人々の生活	a：世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。世界の人々の特色ある生活文化を基に，自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 b：世界の人々の生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント 発言	定期考査 授業プリント 発言
	地球的課題と国際協力	・複雑に絡み合う地球的課題 ・地球環境問 ・資源・エネルギー問題 ・人口問題 ・食料問題 ・都市・居住問題	a：世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 b：世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント 発言	定期考査 授業プリント 発言
3	自然環境と防災	・自然環境と防災 ・生活圏の調査と地域の展望	a：我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に，地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに，自然災害の規模や頻度，地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 ｂ：地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c：自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を 主体的に追究，解決しようとしている。	定期考査	定期考査 授業プリント 発言	定期考査 授業プリント 発言

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度